

編集後記

(62巻 第12号 2016年12月)

米国での大統領選挙の結果には皆さん驚かれたと思う。当日、教授室で事務仕事をしながら開票速報を見ていたが、開票作業が終板に近づくにつれ米国内での混乱の様子がありありとみてとれた。米国の国民が選んだ大統領であるので、良い悪いはない。そして結果は結果として受け止めるしかない。しかし、現状に対する米国国民の不満の高まりに驚くと同時に、大統領制という選挙制度の持つ危うい一面を垣間見た気がした。

アジアでも、フィリピン、韓国と大統領にまつわる事件が立て続けに起こっている。確かに国民が国のリーダーを直接選ぶという制度は魅力的ではあるが、日本は議員内閣制で良かったとも思う。

(小川 修)